

まちなか再生総合プロジェクト（CAP）プログラムパート3 素案について

1 CAPの目標・基本方針について

(1) 目標

誰もが安心して暮らせる「人にやさしいまち」
地域の特徴を活かした「誇りと愛着が持てるまち」

(2) 基本方針

- ① にぎわいの創出
- ② 公共交通の利便性の向上
- ③ まちなか居住の推進

2 次期計画の名称について

まちなか再生総合プロジェクト（CAP）プログラムパート3 [略称：CAP3]

3 計画期間

平成 29 年度 ～ 平成 31 年度

4 CAP3の考え方

- ・既存事業の発展を目指す一方で、スクラップ&ビルドに取り組む。
- ・まちなか再生に関係する各団体と連携し、新たな施策展開を進める。
- ・子ども達、若い世代、子育て世代を巻き込んで、日常的なにぎわいの創出を推進する。
- ・既存の拠点施設や商店街との連携、ネットワークによる人の流れづくりに取り組む。

5 CAP3のキャッチフレーズ

みんなで創る！ 明るいまちなか！

6 各基本方針の主な事業

基本方針	主な事業
にぎわいの創出	COCOTOMA（ココトマ）管理事業 CAP 啓発事業 【新】 まちなか産学連携推進事業 【新】 子供・若者まちづくり参加推進事業 【新】 まちなかイベント開催支援事業
公共交通の利便性の向上	【新】 バス利用者満足度向上（CS）事業
まちなか居住の推進	まちなか居住支援事業 まちなか居住ニーズ調査事業

7 評価指標

基本方針	評価指標	目標値（案）
にぎわいの創出	歩行者通行量	+ 5 %増
	【新】 公共・公益施設入込数	+ 3 %増
公共交通の利便性の向上	【新】 利用者満足度	+ 10 %増
まちなか居住の推進	まちなか居住人口	+ 5 %増

※ 目標値は H28 年度に対しての数値になります。

8 その他

CAP 2 との主な違い

- ・冊子は、活用、更新のしやすさを考慮して「計画編」「事業編」に分けることとした。
- ・CAP エリアについて、事業の効果が期待される動き等が周辺にあれば適宜、見直しを図ります。